

所属	自然科学系	職名	准教授	氏名	佐藤 尊文	記載年月日 (和暦)	平成28年11月9日
<b>I 主な教育活動</b>							
<b>I-1 教育実践上の主な業績(過去3年)</b>							
(平成27年度) 2015年度高専女子フォーラムin東北における参加学生への指導(12月, 仙台)							
<b>I-2 クラブ指導における主な業績(過去3年)</b>							
(平成28年度) 女子バスケットボール部 優勝(第8回東北地区高等専門学校バスケットボール新人大会, 11月, 名取) 女子バスケットボール部 優勝[全国大会出場](第53回東北地区高専体育大会, 7月, 秋田)							
(平成27年度) 女子バスケットボール部 優勝(第7回東北地区高等専門学校バスケットボール新人大会, 11月, 一関) 女子バスケットボール部 設立(4月)							
(平成26年度) 剣道部 男子団体戦3位(秋田市民スポーツ祭, 9月, 秋田) 剣道部 男子個人戦3位[全国大会出場]・女子個人戦3位(第51回東北地区高専体育大会, 7月, 八戸)							
(平成25年度) 柔道部 男子個人戦73kg級準優勝(第48回全国高専大会, 8月, 仙台) 柔道部 団体戦準優勝[全国大会出場]・男子個人戦60kg級準優勝[全国大会出場]・男子個人戦73kg級優勝[全国大会出場]・男子個人戦90kg超級3位[全国大会出場](第50回東北地区高専体育大会, 7月, 鶴岡)							
<b>I-3 その他の該当事項(過去3年)</b>							
(平成28年度) プレアイデアソン@秋田への参加(10月, 秋田)							
(平成27年度) 数学ソフトウェアとフリードキュメントXXIIへの参加(3月, つくば) 2015年度高専女子フォーラムin東北への参加(12月, 仙台) H27年度全国高専フォーラムへの参加(8月, 仙台) JBA公認コーチ養成講習会の受講(6月・秋田, 8月・大仙, 9月・能代, 10月・秋田, 11月・湯沢)							
(平成26年度) 数学ソフトウェアとフリードキュメントXXへの参加(3月, 東京)							
<b>I-4 校務担当(該当年度も含め過去3年)</b>							
(平成28年度) 学年代表(第1学年), クラス担任(機械工学科第1学年), 地域共同テクノセンター運営委員会, 知的財産委員会							
(平成27年度) 学生主事補, 学生委員会, 教育プログラム改善専門部会, 数学科目代表							
(平成26年度) クラス担任(機械工学科第1学年), 学生委員会, 情報セキュリティ推進委員会, 知的財産委員会, 地域共同テクノセンター専門部会, 教育プログラム改善専門部会, 数学科目代表							
<b>I-5 担当クラブ等(該当年度も含め過去3年)</b>							
(平成28年度) 女子バスケットボール部							
(平成27年度) 女子バスケットボール部							
(平成26年度) 剣道部							
<b>II 主な研究活動(著書・論文等の名称)(過去7年以上. 専攻科様式第5号形式とする)</b>							
著書・論文等の名称	単著 共著	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌 (及び巻号数)等の名称	編者・著者名(共著のみ)			
<b>II-1 (学位論文)</b>							
1. Conformal Flatness and Self-duality of Circle Bundle Metrics(博士論文)	単著	平成11年3月	筑波大学				
2. Riemann 直積多様体の Weyl 共形曲率について(修士論文)	単著	平成7年3月	筑波大学				
<b>II-2 (著書)</b>							
1. 応用数学演習	共著	平成26年3月	実教出版, 全64頁	岡本和夫, 他7名(3番目)			
2. 応用数学	共著	平成25年11月	実教出版, 全233頁	岡本和夫, 他11名(3番目)			
3. 新版微積分演習	共著	平成25年10月	実教出版, 全121頁	岡本和夫, 他11名(3番目)			
4. 新版微積分	共著	平成25年10月	実教出版, 全312頁	岡本和夫, 他6名(3番目)			
5. 新版微積分II演習	共著	平成25年3月	実教出版, 全64頁	岡本和夫, 他6名(3番目)			
6. 新版微積分II	共著	平成24年11月	実教出版, 全215頁	岡本和夫, 他11名(3番目)			
7. 新版確率統計演習	共著	平成24年11月	実教出版, 全49頁	岡本和夫, 他8名(3番目)			
8. 新版確率統計	共著	平成24年11月	実教出版, 全128頁	岡本和夫, 他12名(3番目)			
9. 新版線形代数演習	共著	平成24年3月	実教出版, 全53頁	岡本和夫, 他7名(3番目)			
10. 新版線形代数	共著	平成23年10月	実教出版, 全209頁	岡本和夫, 他11名(3番目)			
11. 新版微積分I演習	共著	平成23年10月	実教出版, 全44頁	岡本和夫, 他6名(3番目)			
12. 新版微積分I	共著	平成22年12月	実教出版, 全160頁	岡本和夫, 他6名(3番目)			
13. 新版基礎数学演習	共著	平成22年12月	実教出版, 全105頁	岡本和夫, 他6名(3番目)			
14. 新版基礎数学	共著	平成22年12月	実教出版, 全280頁	岡本和夫, 他6名(3番目)			
<b>II-3 (学術論文)</b>							
1. 自主学習姿勢育成およびチーム対応型の数学授業	共著	平成19年3月	高専教育30, pp.487-491	佐藤尊文, 森本真理			
2. 微積分学実力試験の分析	共著	平成19年3月	高専教育30, pp.493-498	森本真理, 佐藤尊文			
3. Conformal transformations of a Weyl manifold	共著	平成16年	Kyungpook Math. J. Vol.44 No.1, pp93-99	F. NARITA, T. SATOU			

4. 新入生数学一斉試験の分析と計算力低下への対応	共著	平成14年11月	高専教育25, 193-198	佐藤尊文, 麻生正道
5. Self-Dual Metrics on 4-dimensional Circle Bundles	共著	平成11年6月	Nihonkai Math. J. Vol.10 No.1, pp.71-86	M. ITOH, T. SATOU
6. Conformal Flatness of Circle Bundle Metric	単著	平成10年10月	Tsukuba J. Math. Vol.22 No.2, pp.349-355	
<b>II-4 (研究紀要)</b>				
1. 朝学による学習習慣の定着の試み	共著	平成25年2月	秋田高専研究紀要, 第48号, pp.93-100	森本真理, 他4名(4番目)
2. 数学の予習プリントについて	共著	平成20年2月	秋田高専研究紀要, 第43号, pp.130-135	佐藤尊文, 森本真理, 他3名
<b>II-5 (国際学会等発表) 予稿集, 会議論文集があれば付記のこと</b>				
<b>II-6 (国内学会等発表)</b>				
1. 予習プリントからみた学習時間の解析	共著	平成23年8月	日本数学教育学会誌第93巻(臨時増刊), p.556	森本真理, 佐藤尊文
2. 数学フェスティバルへの参加	単著	平成14年11月	平成14年度国専協主催東北地区高等専門学校教官研究会集報告書, pp.50-52	
<b>II-7 (解説・総説)</b>				
<b>II-8 (特許)</b>				
<b>II-9 (その他)</b>				
<b>III 学内外の主な競争的資金の獲得(採択されたものに限る)(過去7年)</b>				
<b>III-1 競争的資金の名称</b>				
(平成28年度) 教育研究基盤経費(平成28年, 共同(数学教員5名・代表:森本真理), 新数学問題集作成[第1学年対象・第3学年対象])				
(平成28年度) 科研費(平成28年4月, 共同(佐藤尊文・他3名), 空間認識能力育成ソフトの開発および高専数学における空間認識能力評価指標の構築)				
(平成27年度) 教育研究基盤経費(平成27年, 共同(佐藤尊文・他4名), タブレット端末を用いた数学アクティブラーニングの推進)				
(平成27年度) 教育研究基盤経費(平成27年12月, 共同(森本真理・佐藤尊文), 新数学問題集作成[第2学年対象])				
(平成25年度) 創造教育支援経費(平成25年, 共同(佐藤尊文・森本真理), マークシート教材導入)				
(平成24年度) 創造教育支援経費(平成24年8月, 共同(佐藤尊文・他3名), 朝学教材作成)				
(平成24年度) 創造教育支援経費(平成24年8月, 共同(森本真理・佐藤尊文), 新数学問題集作成[第1学年対象・第3学年対象])				
(平成23年度) 創造教育支援経費(平成23年8月, 共同(森本真理・佐藤尊文), 新数学問題集作成[第2学年対象])				
(平成22年度) 創造教育支援経費(平成22年9月, 共同(森本真理・佐藤尊文), 新数学問題集作成[第1学年対象・第3学年対象])				
<b>IV 学会等及び社会における主な活動</b>				
<b>IV-1 所属学会(記載時)</b>				
日本数学会				
<b>IV-2 外部団体からの受賞および表彰(過去7年)</b>				
<b>IV-3 外部委員会の委員等(過去3年)</b>				
(平成27年度) 数学自主学習e-Learning教材開発プロジェクトメンバー				
(平成26年度) 数学自主学習e-Learning教材開発プロジェクトメンバー				
(平成25年度) 数学自主学習e-Learning教材開発プロジェクトメンバー				
<b>IV-4 その他の該当事項(過去7年)</b>				
<b>V 担当教科(該当年度を含め過去3年)</b>				
<b>V-1 専攻科(該当年度も含め過去3年)(生産:生産システム専攻, 環境:環境システム専攻)と略記</b>				
<b>V-2 本科(該当年度も含め過去3年)(M:機械工学科, E:電気情報工学科, C:物質工学科, B:環境都市工学科)と略記</b>				
(平成28年度) 基礎数学 I (1M, 1E), 基礎数学 II (1C, 1B), 応用解析 II (4C, 4B)				
(平成27年度) 基礎数学 I (1M, 1C), 基礎数学 II (1E, 1B), 基礎数学 III (2M, 2B)				
(平成26年度) 基礎数学 I (1M), 基礎数学 III (2C, 2B), 微分積分学 II (3C, 3B), 基礎解析 (3M)				